

報告第3号

令和7年度盛岡宿泊所運営状況等について

令和7年度盛岡宿泊所運営状況等について報告するものである。

令和8年2月10日

公立学校共済組合岩手支部

支部長 佐藤 一 男

令和7年度盛岡宿泊所運営状況等について

今年度は、前年度の経営状況により、宿泊施設運営要綱に基づき運営審議会の委員からの助言等を踏まえ、支部と一体となって収支改善に取り組み、宿泊については、予約サイトの集客と団体客の取込みに注力し、団体予約は増加したものの、一般客の集客は課題が残る結果となった。

宿泊外については、組合員の利用促進を図るべく、各所属所に対し、支部からの定期的な情報発信と営業担当者による訪問セールスの徹底に取り組み、各種プランやイベント、企画商品の販売を実施し、ディナーバイキングや日本酒の会などのイベントについては、利用者から概ね好評をいただくなど、今後の集客に期待が持てる状況であった。宴会は、競合ホテルとの競争に加え、宴会離れによる会自体の中止、小規模化による飲食店等への流出など厳しい状況が続いている。

支出については、食材仕入や各種消耗品の抑制、委託契約の見直しなどに取り組み、人件費については、職員の生活を守ることに留意しながらも、長時間労働の是正による残業手当の抑制や期末手当の削減を実施した。

以上の結果、経常損益は前年の損金から大きく回復することは出来たものの、宴会の減少が大きく黒字化の達成までには至らなかった。

来年度の黒字化の実現には、宴会の回復が不可欠であることから、競合相手の情報収集と自社商品の魅力度向上及びサービスの強化に努め、利用者拡大に取り組む。

○7年度決算見込と当初予算との比較

単位：千円

項目		決算見込 A	当初予算 B	増減	増減理由	
収入	宿泊	42,385	45,468	▲3,083	施設魅力度低下による減	
	施設 収入 宿泊 外	会議	55,479	57,346	▲1,867	新規物件の獲得不足による減
		宴会	136,099	150,341	▲14,242	利用回復の遅れによる減
		婚礼				
		グリル	42,131	38,367	3,764	イベント及び企画商品の増
		その他	623	542	81	自動販売機手数料の増
	計	276,717	292,064	▲15,347		
	商品売上	4,773	3,420	1,353	昼食用外注弁当の増	
	賃貸料・その他	7,149	7,082	67	特定求職者助成金の増	
	特別利益					
追加費用負担金	998	1,100	▲102	昇給額の調整による減		
保健経理より繰入	10,000	10,000		冷凍機分解整備費用繰入		
経常収益①	299,637	313,666	▲14,029			
支出	人件費	129,055	130,412	▲1,357	職員数減による減	
	材料費	66,914	67,828	▲914	施設収入減に伴う食材仕入減	
	営業費	92,441	90,718	1,723	LED レンタル費用等の増	
	償却費	12,453	12,414	39	自社 HP 開設による増	
	特別損失					
経常費用②	300,863	301,372	▲509			
経常損益 (①-②)	▲1,226	12,294	▲13,520			

※人件費に追加費用負担金を含む